

□□■-----
□■-----

広島校だより(2016年6月号)

-----Vol.117/2016.6.1-----■□
-----■□□

中小企業大学校広島校メルマガ担当の仁藤(にとう)です。
広島校だより6月号をお送りさせていただきます。どうぞご覧ください。

中小企業大学校広島校ホームページ
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/>

■-----■
目次 - INDEX -
■-----■

- ◆1- NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~
- ◆2- 研修のご案内(2016年7月開催)
- ◆3- その他のご案内
- ◆4- コラム

=====

■ 1. NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~

★
| ■三菱自動車関連の中小企業向け支援策の情報について(まとめ)

中小機構中国本部のホームページにて、三菱自動車関連の中小企業向け支援策の情報を掲載しています。

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/098445.html>

★
| ■ニュースサイト「中小企業 NEWS」がオープンしました!

「中小企業 NEWS」は中小企業や支援機関の皆さまに役立つ HOT な情報を分かりやすくお伝えするニュースサイトです。
今使える公的支援、イベントの情報、注目の中小企業へのインタビュー記事など、新鮮な話題を全国から集めて発信しています。ご自宅で、職場で、通勤途中に気軽にアクセスしてください。

「中小企業 NEWS」 <http://news.smrj.go.jp/>

=====

■ 2. 研修のご案内(2016年7月開催)

★
7月6日(水)~8日(金) <3日間>

[16-12] 利益を生み出す原価管理手法
～原価管理によるコストダウンマネジメント～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093444.html>

【研修のポイント】製造部門の管理者に必要な財務の知識を理解し、原価管理の手法と現場におけるコストダウンの考え方・進め方を学びます。

★
7月12日(火)～14日(木) <3日間>

[16-13] 成果を上げる営業交渉術
～できる営業員の行動と育成方法～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093445.html>

【研修のポイント】顧客に信頼される営業員のあり方を学ぶとともに、営業管理者が行うべき部下の育成方法、OJTのやり方についても学びます。

★
7月13日(水)～15日(金) <3日間>

[16-14] 経営戦略・経営計画の作り方
～“成長する会社”になるための経営戦略と実践のあり方～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093448.html>

【研修のポイント】自社の取るべき経営戦略と経営計画の策定手法と、戦略・計画を実行する組織の再構築について、演習を交えながら学びます。

★
■その他の広島校研修情報はこちらをご覧ください。

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/index.html>

=====
■ 3. その他のご案内
=====

★
| ■ 中小機構中国本部からのお知らせ

【eコマース講座入門コース(下関)・実践コース(広島)】

EC活用で効果的な販路開拓を実現することを目的にセミナーと個別相談を開催いたします。入門・実践の2コースで「メディア活用」「分析手法」などをテーマに最新のテクニックをお伝えします。

◆日程：入門コース(下関) 6月22日(水) 13:00～18:00
実践コース(広島) 7月26日(火) 13:30～16:50

申込・詳細ページ
<http://www.smrj.go.jp/chugoku/seminar/098421.html>

【海外ビジネス定期相談会】

中小企業の皆様の海外ビジネスに関するお悩みについて相談できる相談会を開催します。6月の相談会は次のとおりです。

- ◆広島会場(中小機構中国本部) 6月3日(金)、7日(火)、14日(火)、20日(月)
- ◆福山会場(福山商工会議所) 6月15日(水)
- ◆岡山会場(岡山大インキュベータ) 6月16日(木)

<http://www.smr.j.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/034215.html>

【事業承継に関する相談窓口】

事業承継にお悩みの中小企業の皆様のための相談窓口を開設します。6月の相談会は次のとおりです。

- ◆6月2日(木)、6日(月)、7日(火)、14日(火)、21日(火)、28日(水)

<http://www.smr.j.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/059988.html>

【エンジェル税制に関する相談窓口】

エンジェル税制による資金調達を検討中のベンチャー企業の皆様への支援として、税理士、公認会計士がキャッシュフロー計算書作成のアドバイスを行う相談窓口を開設します。6月の相談会は次のとおりです。

- ◆6月6日(月)、7日(火)、14日(火)、21日(火)

<http://www.smr.j.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/035583.html>

★

- ひろしま出会いサポートセンター
「企業間交流ワークショップ2016」開催のご案内(広島県委託事業)

ひろしま出会いサポートセンター(ひろサポ)では、積極的な企業間交流を通じ、異業種間でも様々な方と出会い、コミュニケーションを取れる人材へと成長していけるよう、広島県と一緒に取り組んでいただいている「ひろサポ応援企業」限定企画を開催します。

当日はビジネスマナー向上に役立つコミュニケーション術やいつもと違う自分を知ることができる体験ブースなど盛りだくさんの内容でお待ちしております。人事ご担当の皆さま、独身社員の皆さま、ぜひご参加ください。

- ◆日時:平成28年7月15日(金) 16:00~20:00
- ◆場所:TKP ガーデンシティ広島(広島市中区中町8-18)
- ◆セミナー内容
 - <担当者向け>「今の時代に求められる”おせっかい”」
 - <独身者向け>「良縁を呼び寄せる名刺交換」

詳細ページ

<https://www.hirosapo.jp/Informations/view/11>

<お問い合わせ先>

事務局：公益財団法人ひろしまこども夢財団
TEL：082-511-1216 E-mail：info@hirosapo.jp

★

■広島市産業振興センターからのお知らせ

【「ICT をフル活用!!新規顧客と収益を生み出す経営戦略」】

ウェブサイトのコンセプト設計をはじめ、SEO(検索最適化)、ソーシャルメディア活用、動画活用等トータルな実践テクニックを学んでいきます。

- ◆日時：平成28年7月7日(木) 13:00~18:00
- ◆会場：合人社ウエンディひと・まちプラザ(広島市中区袋町6-36)
- ◆講師：株式会社スプラム代表取締役 竹内幸次氏
- ◆定員：40名
- ◆受講料：2,000円

申込・詳細ページ

<http://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/seminar/post-22.html>

【創業ワンコインセミナー「創業時に知っておきたい税と会計の基礎知識」】

専門性が高く改正も多い税務・会計制度について、創業者が押さえておくべきポイントを、税理士の講師が分かりやすく解説します。

- ◆日時：平成28年7月12日(火) 19:00~21:00
- ◆会場：合人社ウエンディひと・まちプラザ(広島市中区袋町6-36)
- ◆講師：熊野税理士事務所 熊野留美子氏
- ◆定員：30名
- ◆受講料：500円

申込・詳細ページ

<http://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/seminar/post-23.html>

【平成28年度見本市等出展助成金(後期)の募集について】

広島市内中小企業者が、新技術・新製品の研究開発や創意工夫により実用化・商品化したものを見本市に出展する際に必要な経費の一部を助成することにより、中小企業者の市場開拓を促進し地域産業の振興を図ります。

◆制度の概要

【助成対象者】

広島市内に主たる事業所を有する中小企業者又は当該中小企業者が構成員となっている組合・研究開発グループ

【助成対象事業】

新技術・新製品の研究開発や創意工夫により実用化・商品化したものを平成28年10月から平成29年3月までに開催される見本市に出展する事業

【助成対象経費】

助成対象事業に要する経費のうち「小間料」「会場整備費」「カタログ等作成費」「会場でのアンケート調査費」「出品物運送費」

【助成の内容】

助成率：助成対象経費の2分の1以内 助成金額：20万円以下

- ◆申込期間：平成28年6月1日(水)～7月1日(金)
- ◆申込方法：申請書・添付書類を申込受付窓口を持参もしくは郵送で提出

詳細・募集案内ページ

<http://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/mihonichi.html>

<お問い合わせ先>

公益財団法人広島市産業振興センター（中小企業支援センター）

TEL：082-278-8032 FAX：082-278-8570

E-mail：assist@ipc.city.hiroshima.jp

★

■「安全保障貿易管理説明会」開催のご案内（福山会場）

経済産業省では、安全保障貿易管理の重要性や具体的な輸出管理のポイント等について広く理解が得られるよう、説明会を実施しております。このたび、福山市において開催することとなりましたのでご案内いたします。

- ◆日時：平成28年6月23日(木) 14:00～16:30
- ◆場所：福山商工会議所1階 101会議室（広島県福山市西町2-10-1）
- ◆定員：100名
- ◆参加費：無料

詳細・申込ページ

<http://www.chugoku.meti.go.jp/event/kokusai/160520.html>

<お問い合わせ先>

中国経済産業局国際課 TEL：082-224-5659 FAX：082-224-5642

★

■鳥取県よろず支援拠点主催「中小企業・小規模事業者応援セミナー」

“「味」から始まるマーケティング戦略”と題し、食品のおいしさを科学的な手法によりデータ化！それを基に科学的なアプローチから商品開発、販路開拓につながるマーケティング戦略について実例を用いてご説明します。

- ◆日時：平成28年6月22日(水) 13:30～16:30
- ◆場所：倉吉シティホテル（鳥取県倉吉市山根543-7）
- ◆入場料：無料
- ◆申込方法：FAX（0857-31-5500）にてお申込みください

詳細ページ

<http://www.shokokai.or.jp/31/3100210000/index.htm#sin21836>

★

■よろず支援拠点出張相談会のご案内

- ◆鳥取県よろず支援拠点 ビジネス情報相談会（鳥取県立図書館連携）
<http://www.library.pref.tottori.jp/event/2016/05/-519.html>

◆岡山県よろず支援拠点 出前よろず支援拠点
http://www.optic.or.jp/yorozu/?page_id=385

◆広島県よろず支援拠点 福山サテライト
<https://www.hiwave.or.jp/purpose1/conference/yorozu/>

広島県よろず支援拠点 出張相談会
<https://www.hiwave.or.jp/event/8518/>

=====

■ 4. コラム

=====

「還暦と甲子園」

言うまでもなく、プロ野球はセリーグ 6 球団、パリーグ 6 球団でペナントレースが行われています。各球団の専用球場（本拠地）は、以下のようになっています。（球団名：専用球場名、施設命名権による球場名、施設命名権取得者、球場所有者（括弧内は管理・運用者）の順に記載）

●セリーグ

- ①東京ヤクルトスワローズ：
明治神宮野球場、なし、なし、宗教法人明治神宮
- ②読売ジャイアンツ：
東京ドーム、なし、なし、(株)東京ドーム
- ③阪神タイガース：
阪神甲子園球場、なし、複数企業(オフィシャルスポンサー制度)、
阪神電気鉄道(株)
- ④広島東洋カープ：
広島市民球場、MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島、マツダ(株)、
広島市((株)広島東洋カープ)
- ⑤中日ドラゴンズ：
ナゴヤドーム、なし、なし、(株)ナゴヤドーム
- ⑥横浜 DeNA ベイスターズ：
横浜スタジアム、なし、なし、横浜市及び国((株)横浜スタジアム)

●パリーグ

- ①福岡ソフトバンクホークス：
福岡ドーム、福岡ヤフオク！ドーム、ヤフー(株)、
福岡ソフトバンクホークス(株)
- ②北海道日本ハムファイターズ：
札幌ドーム、なし、なし、札幌市((株)札幌ドーム)
- ③千葉ロッテマリーンズ：
千葉マリンスタジアム、QVC マリーンフィールド、(株)QVC ジャパン、

千葉市((株)千葉ロッテマリーンズ)

④埼玉西武ライオンズ:

西武ドーム、西武プリンスドーム、(株)プリンスホテル、
西武鉄道(株)((株)西武ライオンズ)

⑤オリックス・バファローズ:

大阪ドーム、京セラドーム大阪、京セラ(株)、オリックス(株)グループ

⑥東北楽天ゴールデンイーグルス:

宮城球場、楽天 Kobo スタジアム宮城、楽天(株)、宮城県((株)楽天野球団)

これらを見て分かるように、市や県が所有している5つの球場のうち、3つの球場は、昨今のネーミングライツが使われて、愛称で呼ばれており、自治体の収入の一部に貢献しています。一方、所有者が民間企業の球場でも、ネーミングライツが使われている例と使われていない例とが混在しています。

球場名は、その球場が立地しているご当地の名前が付いているものがほとんどですが、阪神甲子園球場だけはご当地の名前になっていません。明治神宮野球場も正確には地名ではありませんが、所有者の明治神宮の名前が付されているので、所在地はその近くにあるであろうことは、大よその見当がつかます。

ところで、日本では、人生の節目に長寿のお祝いをする習慣があります。還暦(数え年61歳)、古希(70歳)、喜寿(77歳)、傘寿(80歳)、米寿(88歳)、卒寿(90歳)、白寿(99歳)、百寿(100歳)等がそうです。これらのうち、還暦を除くお祝いは全て、数え年でその年齢になった時(満年齢で言えば数え年から1年を引いた歳)にするものです。

一方、還暦は他の長寿祝いとは少し違った意味合いがあります。数え年で61歳、満年齢で60歳の時に祝うのですが、十干十二支の2つの暦が繰り返され、60年経って生まれた年と同じ暦に戻った、と言う意味で還暦と言われます。今は人生80数年が平均的ですが、昔は同じ暦に戻るほど長生きしましたね、の意味を持っていた訳です。

十干は、「甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸」の10個の要素からなる10年周期の暦です。これは、万物は「木・火・土・金・水」の5種類の元素から構成されるという哲学思想、いわゆる五行説の五行に要素2つずつを当てはめ、さらにその各元素に陰陽(日本では陽を兄(え)、陰を弟(と))を当てはめたものです(陰陽五行説)。例えば「甲」は「木の兄(きのえ)」、「乙」は「木の弟(きのと)」、「丙」は「火の兄(ひのえ)」、「丁」は「火の弟(ひのと)」になります。以下同様です。

一方、十二支は「子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥」の12個の要素からなる12年周期の暦です。昨今では、「今年は申(さる)年」、「私は午(うま)年の生まれ」等と使われているように、こちらの方が馴染みがあります。

十干十二支を合わせたものを干支(えと)と言い、10年周期の十干と12年周期の十二支とは、10と12の最小公倍数である60年が経つと、両暦とも同じ暦に戻ることにになります。これが、上述した還暦です。「えと」は、元々は十干を「ひのえ」、「ひのと」のように、兄(え)と弟(と)の2つにして訓読したことから来ていますが、現在では「あなたの生まれ年の「えと」は何ですか」、「去年の「えと」は未(ひつじ)でしたね」等のように、むしろ

十二支を指す言葉として使われていることが多いようです。

十干十二支それぞれの、要素の最初の組み合わせは「甲子（きのえね、こうし）」であり、60年に一度の縁起の良い、両暦の最初の年ということになります。阪神甲子園球場は、「甲子」の年である1924年に完成しました。それで「甲子園」という縁起の良い、かつ覚えやすく書きやすいネーミングになっています。その当時の地名を球場名に付けなかったのが奥深い。ただし、完成した当初の名称は、「甲子園大運動場」であり、次に「甲子園球場」と改称され、現在の名称は1964年から使われるようになっています。

阪神甲子園球場の所在地は、兵庫県西宮市甲子園町1-82ですが、球場が完成した当時は兵庫県武庫郡鳴尾村であり、現在の町名である甲子園町は、球場や周囲の発展とともに後から付けられたものです。要するに、最初に球場ありき、町名は後付けでした。

「甲子」の年は60年に一度やってきます。阪神甲子園球場の2回目の還暦は、2044年です。西暦年を60で割って余りが4となる年が、「甲子」の年です。

十干十二支の組み合わせは60種類ありますが、そのうち「壬申の乱」（672年、古代日本最大の内乱）「戊辰戦争」（1868年～1869年、旧幕府勢力と新政府軍の間の一連の内戦）等にその言葉を見ることが出来ます。また、広島地区の方なら「庚午北・庚午中・庚午南」の町名をご存じだと思いますが、これは、この地区が「庚午」の年の1870年に干拓工事により整備されて「庚午新開」となり、1933年に「庚午町」、1967年から現町名になったものです。十干十二支は、その出来事が起こった年に因んで使われている例が多い。

八百屋お七の話に始まるとされている「丙午（ひのえうま、へいご）」に関する迷信が、科学技術が進んだ近年でも根強く残っていたことを、人口統計の中で見る事が出来ます。直近の「丙午」は1966年でしたがその前年1965年の出生数が182.37万人だったものが、「丙午」の1966年には136.09万人と激減し（前年比25.4%の減）、翌年1967年にはまた193.56万人と急激にV字回復した記録が残っています。

次の「丙午」は、10年後の2026年にやってきます。今後、健康を維持して、この年の出生数がどうなるかを、興味深く見守るとともに、還暦の後にやってくるその他の長寿の祝いを、出来るだけ多く享受したいと思っています。

中小機構中国本部 チーフアドバイザー（技術担当）山本茂之

=====

■当メールを、お知り合いの方などに転送し広めていただけると幸いです。皆様のご受講を心よりお待ちしております。

■「広島校だより」の 配信解除・お問い合わせはこちらからお願いします。
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/form/003995.html>

編集・発行：中小企業大学校 広島校
〒733-0834 広島県広島市西区草津新町1-21-5
TEL 082-278-4955 FAX 082-278-7201
